

主 な ト ピ ッ ク ス

石鎚山トイレ整備事業

県民共有の財産である石鎚山の自然環境を保持し、そのすばらしさを全国に発信し続けるため、山頂近くに環境配慮型トイレを整備しました。また、整備後の維持管理体制、地元自治体や山岳関係団体等との役割分担、受益者負担の体制づくりなど諸問題の解決に取り組みました。

○事業概要

設置場所は主要登山道が合流する「二の鎖下右側用地」、処理方式は、全国で実績のある「土壌処理方式」とし、緊急時の避難場所にも活用できる休憩所を併設しました。25年度から設計及び敷地造成工事に着手し26年11月に供用開始しました。

○石鎚山クリーンアップ協議会の設立

地元市町、県、森林管理署、山岳団体や観光団体等関係者で構成する標記協議会を設立し、トイレ整備後の維持管理体制を整えた他、受益者負担としてのチップ制や応援団制度の導入を図りました。



石鎚山公衆トイレ休憩所落成式



石鎚山公衆トイレ休憩所設置場所

石鎚山系でのエコツアーの推進

自然環境の保全と利用促進の両立を図る有効な手段であるエコツアーの定着を目指し、さらなる情報発信強化とエコツアーの本格的な旅行商品化を推進するため、県、地元市町、自然保護団体、旅行業者、商工・観光団体等を構成員とする「石鎚山系エコツアー推進協議会」を平成25年5月に設立し様々な取り組みを行いました。

○石鎚山系エコツアー商品造成ワークショップ「旅づくり塾」の開催

エコツアー商品造成のため、協議会会員や宿泊事業者等を参加者とするワークショップ「旅づくり塾」を開催し、滞在型エコツアープラン4コースを造成したほか、プロモーション案の検討を行いました。

○石鎚山系エコツアー滞在プランのPR及び集客

協議会会員企業がツアー及び宿泊プランを造成するとともに、大手旅行情報誌の会員向けメールマガジンによる情報発信等のプロモーション活動を実施しました。

生物多様性えひめ戦略推進事業

生物多様性の保全のためには、絶滅のおそれのある種の保護を緊急に行う必要があることから、「生物多様性えひめ戦略」に基づき、生物多様性センターやNPO等民間団体、学識経験者と連携して、ニホンカワウソやナゴヤダルマガエル、ハマビシ、ウンランといった希少な野生生物の詳細な生息・生育調査を行い、効果的な保全策について検討を行ったほか、絶滅のおそれのある野生生物を掲載したレッドデータブックの改訂を進め、平成26年10月末に「愛媛県レッドデータブック2014」を発行しました。



愛媛県レッドデータブック 2014



生物多様性フェスティバル



環境協働取組の輪の拡大

平成24年10月1日に完全施行された、「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」の下、住民、民間団体、学校、事業者等と行政が相互に協力して、より実践的に環境保全活動や環境教育等に取り組む「協働取組」の輪を広げてゆくため、関係者の調整役となる環境コーディネーターの養成・資質向上のための講座や、国・市町との連絡体制整備のための会議を開催しました。

また、環境団体や環境体験学習施設を、広く県民に紹介する「えひめ環境活動フェア」を開催し、環境活動体験の機会や様々な環境団体等の出会いの場を提供し、協働取組に向けてのきっかけづくりを図りました。

「えひめ環境活動フェアの様子」




バイオ燃料利用拡大事業

平成24年6月に策定した「愛媛県バイオマス活用推進計画」を広く一般県民に周知するとともに、市町・民間企業が開催する環境イベントに参加し、バイオマス活用製品や近隣市町におけるバイオマス活用の取組みを紹介することで、県民のバイオマスに関する理解を深めました。

また、平成25年度から、県独自のエコ・アクションポイント制度「エコえひめ・ストッピー・ポイント」を構築し、使用済み天ぷら油の回収場所への持ち込みやバイオ燃料の購入などのエコ活動を行った県民に対して、経済的インセンティブを付与し、県民のバイオマス活用に対する意識の向上を図りました。

エコな活動で
ストッピー 集めて
割引券 にしてね♪



愛媛県地球温暖化防止キャラクター ストッピー

エコえひめ・ストッピーポイントって何？

エコえひめ・ストッピーポイントは、愛媛県内企業の協力のもと愛媛県が実施する環境事業です。環境に配慮した行動（エコ活動）に対して、ポイントが付与されます。ポイントカードがいっぱいになったら特典と交換することができます。

エコえひめ・ストッピーポイントの特典って何？

スタンプを25個集めると、下記店舗で割引券やポイントとして利用できます。

- ホームセンターダイキ 33店舗：50円割引券として利用できます。
- 松山生協 1店舗：アイ・ユー・カードポイントに50ポイント付加できます。
- 東燃2店舗：50円割引券として利用できます。

特典の交換は、ポイントカードに掲載されている取扱店のみで有効となりますのでご注意ください。

エコえひめ・ストッピーポイントのエコ活動って何？

- 使用済み天ぷら油をペットボトルに入れて、回収場所に持ち込むと
→ 500mlペットボトル1本につき、ポイントカードにスタンプ1個を押印（またはシールを1枚貼付）します。
- 軽油代替燃料の原料として使用した場合、使用済み天ぷら油1ℓあたり約2.5kgのCO₂を削減！
※「エコアクションの温室効果ガス削減効果算定事例（参考資料）」(P24.6環境省)をもとに算出
- バイオディーゼル燃料購入→ 10ℓにつき、ポイントカードにシールを1枚貼付（東燃のみ）

「みんなで出かけまシェアキャンペーン」開催事業

電力需要期である夏季及び冬季に、家族揃って快適に過ごせる場所への外出を促す「クールシェア」、「ウォームシェア」の各キャンペーンを実施することで、家庭部門の節電意識の向上と温室効果ガス排出量の削減を推進しました。

（キャンペーン期間中、協力施設は割引などの特典、または、無料で利用できる施設・イベント等のサービスを実施）



涼しいところに
集まろう！

エアコン消して
集まろう！

\えひめ/
COOL SHARE SPOT
みんなで出かけまシェアキャンペーン 協力施設
2013/7/1→9/30

愛媛県
NPO法人 愛媛県環境保全協会

クールシェアキャンペーン



この冬、エコな暮らし

暖かいところに
集まろう！

\えひめ/
WARM SHARE
みんなで出かけまシェア
キャンペーン
2013/12/1→2014/2/28

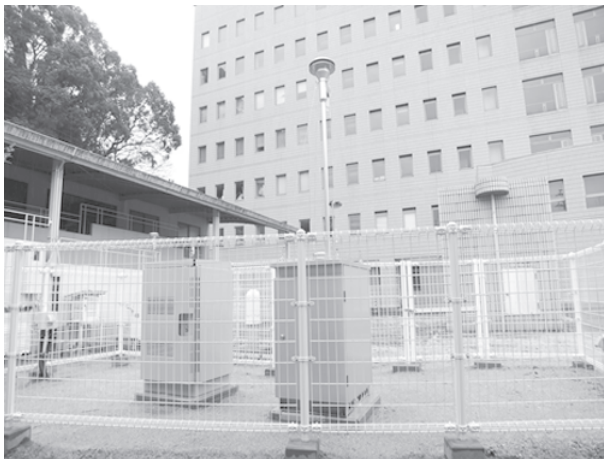
愛媛県
NPO法人 愛媛県環境保全協会

ウォームシェアキャンペーン

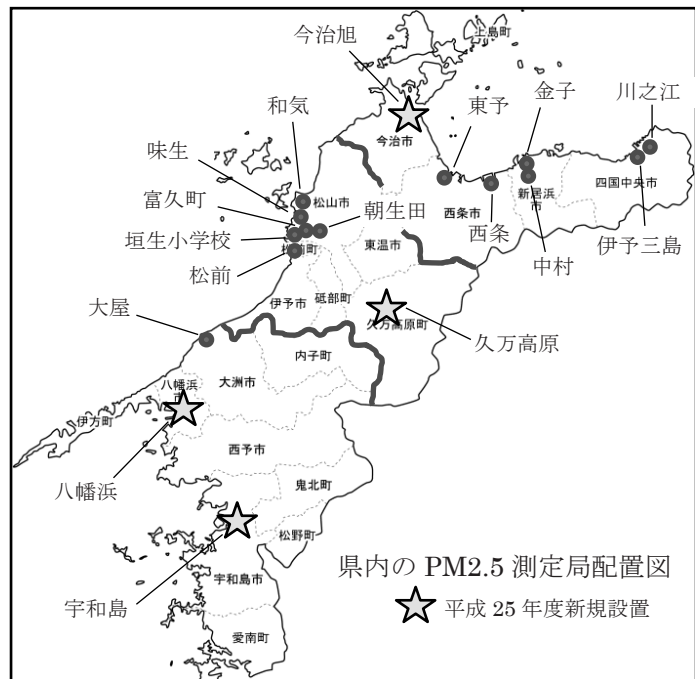
微小粒子状物質（PM2.5）の監視体制等の強化

微小粒子状物質（PM2.5）については、平成 25 年 1 月中旬頃からの中国における大気汚染問題を契機に県民の関心が高まったことから、県では、ホームページにより PM2.5 に関する情報や県内の測定結果の速報値をリアルタイムで公開するとともに、国の「PM2.5 に関する注意喚起に係る暫定指針」を踏まえ、注意喚起の実施体制を整備し、平成 25 年 3 月 8 日から運用を開始しました。なお、県内では、平成 25 年 5 月 11 日に注意喚起の実施を行いました。

また、平成 25 年度には、県内の監視体制の強化等を図るため、新たに今治市、久万高原町、八幡浜市及び宇和島市に PM2.5 測定局を整備するとともに、既設の松前・大屋局について、大気汚染常時監視テレメータシステムへのオンライン化を実施しました。さらに、測定局の増設等により、県内全域での監視体制が整備されたことから、東予・中予・南予地域ごとに注意喚起の実施を判断するなどの見直しを行い、平成 26 年 2 月 1 日から運用を開始しました。



宇和島局（県南予地方局）
※平成 25 年度新規設置



新エネルギー等導入促進支援事業

エネルギー政策上、燃料電池は『革新的なエネルギー高度利用技術』と位置づけられており、エネルギー基本計画においては、家庭用燃料電池の導入目標を『2030 年には 530 万台の導入』と掲げ、普及・拡大を強く推進していく方針が示されている中、県としても、家庭用燃料電池のエネルギー効率の高さ、優れた環境性能、エネルギー源の分散等の観点から、平成 26 年度から補助事業を創設し積極的に導入を促進することとしています。

また、太陽光発電については、固定価格買取制度において、比較的高い買取価格が設定されたこともあり、飛躍的に導入が進んでいるものの、買取価格の低さや立地上の制約などから、導入の進んでいない小水力やバイオマス発電などについて、市町や民間事業者等の事業化検討を後押しするため、平成 26 年度から、導入可能性調査への補助制度を創設し、再生可能エネルギーの導入促進を図ることとしています。